

## 医療依存度の高い方に対する訪問リハビリの実際

10月22日(土)に宮城県気仙沼市で活動している同法人の理学療法士を講師に迎え、第5回地域リハビリテーション研修会「医療依存度の高い方に対する訪問リハビリの実際」を開催しました。今月は研修会内容の一部をお伝えします♪

### 症例紹介



[A様]

- ・70歳代男性
- ・慢性閉塞性肺疾患
- ・常に人工呼吸器装着
- ・普段から息苦しさあり
- ・当初の目標

『人工呼吸器を外して妻と出かけたい』

### ★まとめ

**医療依存の高い方を在宅で支えるには、質の高い多職種連携が必要となる！**

### 【訪問リハビリの内容】

- ・人工呼吸器の設定と数値(呼吸量や酸素分圧等)をチェック
- ・呼吸機能(痰の量,性状や胸郭の可動性等)をチェック
- ・リラクゼーション
- ・呼吸練習
- ・体幹,両下肢筋力強化
- ・基本動作練習(呼吸法を含む)



### 主治医

呼吸機能の経過を報告

⇒呼吸機能に合わせた目標を再設定！

『人工呼吸器をつけた状態での在宅生活の充実を！』

### 訪問看護/介護

呼吸リハビリ方法を伝達

⇒多職種で呼吸リハビリを実施

⇒呼吸機能の改善へ！



### グループワーク

テーマ①：宮古・山田地域での課題点

⇒医療度の高い方の経験や知識が少ない

テーマ②：明日からできること

⇒まずは各々の職種の専門性を知り相談し合える環境を作ろう！



たくさんのご参加ありがとうございました！  
次回の研修会もよろしくお願いいたします♪

### 呼吸リハビリ豆知識

～少しの工夫で車でのお出かけが楽になります！～



息がしづらい

- ・背中が丸くなる
- ・腹部が圧迫される

膝が骨盤より高い



息がしやすい!

- ・背中が伸びる!

クッションを入れて良い姿勢を作る

少しの工夫で生活が変わります呼吸リハビリのこと等お気軽にご相談ください

普段座る椅子でもお試してください

